

このテキストで学ぶ内容

第1回 日本語の力

なぜ日本語の力が必要なの？	2
Unit 1 読みコミ～現場で大切なこと～	4
Unit 2 語句の正しい表記	6
Unit 3 適切な敬語を使う	8
Unit 4 つながりの正しい文をつくる	10
Unit 5 わかりやすい文章をつくる	12
Unit 6 目上の人との会話	14
Unit 7 「事実」と「意見」を使い分けよう	16
Unit 8 「または」と「かつ」	18
第1回 解答一覧	20
第1回 提出課題	
コラム 「インテリア」という仕事の魅力とは	30

第2回 計算の力

なぜ数学・物理の力が必要なの？	32
Unit 9 仕事にまつわるさまざまな計算	34
Unit 10 単位あたりの量	36
Unit 11 およその数	38
Unit 12 割合と%	40
Unit 13 データと平均	42
Unit 14 いろいろなグラフ	44
Unit 15 グラフの読み取り	46
Unit 16 計算の基本ルール	48
第2回 解答一覧	50
第2回 提出課題	
コラム 「土木・造園」という仕事の魅力とは	60

第3回 業界に必要な力

なぜ理科・社会科の力が必要なの？	62
Unit 17 環境に応じた食・住まい	64
Unit 18 バリアフリーとは	66
Unit 19 いろいろな設計図	68
Unit 20 力のつり合いを見通す	70
Unit 21 「エコ」を考える第一歩	72
Unit 22 面積計算を見通す	74
Unit 23 読みコミ～瀬戸大橋の構造～	76
Unit 24 安定性を見通す	78
第3回 解答一覧	80
第3回 提出課題	
コラム 「建築」という仕事の魅力とは	90

みほん

※この冊子中の原稿・図版などの無断転載を禁じます。

—先輩受講生の声—

入学前にはどんな勉強をしておいたらよいか、このプログラムで学ぶべきことがわかりました。また、自分に不足している分野もわかり、事前に対策できる場所がとてよかったです。

専門学校に入学する上で、入学後の勉強に不安を感じていました。高校で学んだことをこんな風に活かすことができるんだと改めて感じました。



こんな方におすすめ

- ・入学後どんなことを学ぶのか知りたい
- ・これからどんなことを学ぶのか不安だ
- ・はやく進学後の勉強がしたい
- ・苦手な科目や高校で履修していない科目がある
- ・これまでの復習をしたい
- ・入学するまでの準備をしておきたい
- ・入学まで何をしたらいいかわからない
- ・これから勉強することに必要な知識を確認したい

入学後必ず役に立ちます。ぜひ受講してください。

❀合格おめでとうございます❀

ベネッセグループ
進研アドの
入学前教育プログラム



春から専門学校の学びに
取り組むあなたへ
入学前教育プログラムのご案内

卒業後、夢をかなえるための入学前教育

専門学校は、
社会で必要な知識やスキルを学ぶ場です。
卒業後に役立つ学びを吸収するために、
大切なのはあなたの学ぶ姿勢です。

卒業後、憧れの職業に就いて
活躍するために、
必要な知識やスキルの基礎を確認できる
入学前教育プログラムをご紹介します。

やってよかった！先輩達の声

受講前よりも
入学後の学習に対する
意欲がわいた

受講前よりも
学習習慣がついた

82%

入学後に学習する
内容のイメージがついた

92%

92%

入学前教育プログラム教材概要（建築・土木・造園・インテリアコース）



ベネッセグループ
進研アドの
入学前教育プログラム

総合テキスト

入学後に必要になる基本事項を、
高校までの学びと結びつけながら、
様々な教科を学習できるテキストです。

第3回 Unit 19 いろいろな設計図

学習のわらい

戸建て住宅や庭（外構・エクステリア）、学校の公共建築物、公園などをつくるとき、部屋の内装（インテリア）を考えるときには、最初に概略のスケッチをつくり、相談が始まります。ここでは、住宅の相談やイメージ化で使われる図面について学びましょう。

マイホームを建てるには多くの金額や時間がかかり、一生のうちで大きな出来事といえます。納得できる家を建てるにはどうしたらよいでしょうか。[住宅(オーダーメイド)]を考えると、土地の広さや形など考慮しながら、間取りや外観を決めていきますが、最初の段階でよく使われるのが[]です。

＜顧客[]の要望の例＞

- ・2階建てで、外観は白黒トーンカラー
- ・切妻屋根ではなく、曲線をいれたモダンなイメージ
- ・2階にはベランダ

＜要望をもとに住宅建設会社から提案されたスケッチ例＞

設計初期段階の外観ラフスケッチ(立面図)

外観スケッチ(実施設計段階)

「住宅 ラフスケッチ」などのキーワードで検索し、いろいろなスケッチの例をみてみましょう。

透視図で内装をイメージ

建物には、門、車庫、庭などがついている場合が多く、これらを[]といいます。最初の段階では、下記のようなラフスケッチをもとに打ち合わせをしています。

庭づくりも図面で相談

庭や窓の位置、各種サイズ(寸法)、扉と引き戸の区別、部屋の使用目的などのほか、住む人の[]。[主に、どのように移動するか]が描かれることもあります。

「住宅 間取り図」などのキーワードで検索し、いろいろな間取り図をみてみましょう。

1. 敷地境界線
これだけで土地の形がわかります。

2. 方向
Nが指す方向が[]。LDK(リビング・ダイニング・キッチン)は南と東に窓が設置されています。

3. サイズ(寸法)
同じ切欠や壁の間の距離、距離の単位は[]。

4. 引き戸・片開きの扉
扉の位置や開閉がわかります。引き戸は横にスライドさせる場合など、開き戸(ドア)は開閉のラインで表示。

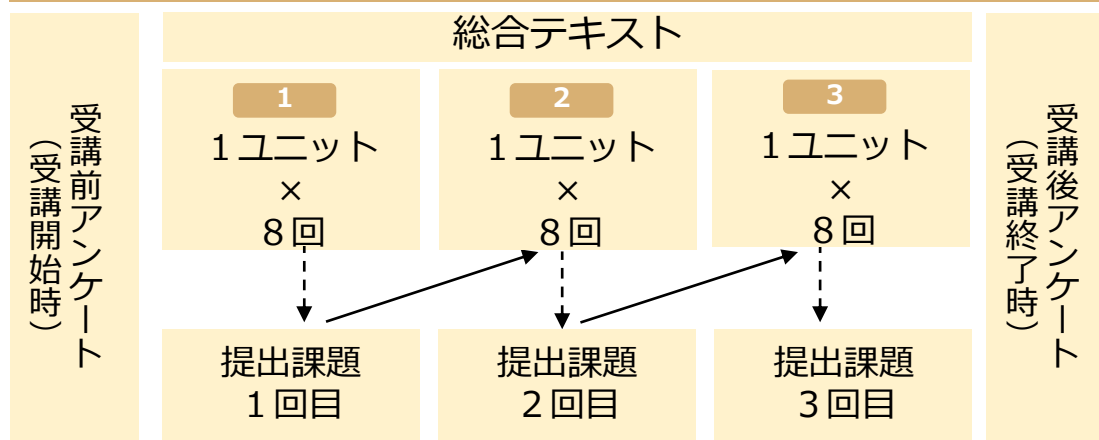
5. 動線・家事動線
家の中を主としてどう通るかの線。

6. 窓
位置や数、開閉の仕方がわかります。

7. 敷地内の段差
地面面をりとして、一歩低いことを表します。

提案例
①既存の植木を活かしつつ、敷地できるお庭やコンコースポット。
②石垣の裏面にモダンなタイル貼りのデッキ(20cm高)。レインガで庭を囲いたベンチで、おしゃれな庭園。③草花の合戦から見え隠れする、木をつめた歩道で自然の中をイメージ。夜はライトアップも楽しめる。

取り組みフロー



提出課題

総合テキストで学習した内容を基に出題。
「テキスト学習→提出課題」のサイクルを
繰り返すことで、学習の定着を図ります。

総合テキストの各ユニットから課題を出題しています。
テキストを見ながら解答してみましょう。

左記の総合テキストを見ながら、
どのくらい常識があるのか課題を3回提出します。

第1問 人に上手に伝える方法 (154.1)

次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

安田さん：「店長、ご報告したいことがあるのですが。実は、お客様が、頼んだ料理と違っていると申しやうです。また、前回は同じことがあったと言っておられます」

店長：「注文ミスはうちの店では、1か月に1件くらいしか発生しないので、珍しいミスだね。注文を記入した機械のデータを確認したのか？」

安田さん：「データを見た。お出しした料理と間違っていないんですけど」

店長：「注文は繰り返して確認したのか？」

安田さん：「A」

店長：「そうか。お客様の勘違いかもしれないね」

安田さん：「きっとそうだと思います」

店長：「確かに、お客様の言い間違いが考えられる。しかし、きみの機械への入力間違いということも考えられるね。入力した機械の画面を確認したのか？」

安田さん：「B」

店長：「だとすると、きみの入力ミスという可能性もあるね」

問1 安田さんが、事実をもとにして店長に報告する場合、会話の流れから空欄A、Bにあてはまる文として最も適当なものを一つずつ選び、番号で答えなさい。

- ①「お客様が携帯電話を使い始めたので、迷惑になるだろうと思いました」
- ②「はい、お店のマニュアルに従って、必ず注文は繰り返して聞いています」
- ③「機械の画面を確認した。入力間違いはなかった」
- ④「機械」

問2 次の文も適当なものを一つずつ選び、番号で答えなさい。

富士山が日本一高い山である。したがって、これは「A」ではなく「B」です。

専門スタッフが採点及び
アドバイスコメントを入れて
ご返却します。

